

保存版

地震にそなえて

電気安全についてのお願い

地震が発生したときの電気安全のチェックポイントをまとめましたので、目につく場所に掲示するなど防災にご活用ください。

グラツときたら…

スイッチを切ってプラグを抜く



電気ストーブ、アイロン、ヘアードライヤーなどの電熱器具は、火災の原因となりやすいので、スイッチを切ってプラグをコンセントから抜いてください。

揺れがおさまったら…

避難するときはブレーカーを切る



避難するときは、身の安全を確認のうえ、ブレーカーを「切」にしてください。

ガスのおいがするときは電気を使わない



ガスのおいがするときは電気を使わないください。ガス栓を閉め、窓を開けて換気し、最寄りのガス会社へご連絡ください。

水につかった電気器具は使わない



壊れたり水につかった屋内配線や電気器具は、漏電などの原因となり危険ですので、電気店などで点検してから使しましょう。

切れた電線にはさわらない



電線が切れて垂れ下がったり、樹木や看板などが電線に接触することがあります。大変危険ですので、見つけたらすぐに四国電力へご連絡ください。

しあわせの子カラになりたい。

裏面もご覧ください。

四国電力株式会社
http://www.yonden.co.jp/